



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キューブシステム
 コード番号 2335 URL <http://www.cubesystem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 崎山 収
 (氏名) 内田 敏雄

TEL 03-5487-6030

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,944	4.5	189	1.8	195	1.7	122	5.2
27年3月期第1四半期	2,817	12.1	186	99.8	192	79.0	116	101.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 129百万円 (0.8%) 27年3月期第1四半期 128百万円 (70.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	8.43	—
27年3月期第1四半期	7.77	—

※平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	6,618	4,539	68.3	310.44
27年3月期	6,898	4,645	67.0	316.67

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 4,517百万円 27年3月期 4,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	4.2	385	△4.9	387	△4.8	220	△6.9	15.07
通期	13,000	3.8	1,000	3.7	1,020	4.0	600	1.0	41.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	15,279,840 株	27年3月期	15,279,840 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	728,132 株	27年3月期	682,032 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	14,551,708 株	27年3月期1Q	14,999,001 株

※平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算説明資料については、TDnet及び当社ウェブサイトのIR情報(<http://www.cubesystem.co.jp/jp/ir/index.html>)で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界の各地域がそれぞれ重い課題を抱えて不確実性が高まる中、企業収益が過去最高水準まで増加したことや円安基調の定着を背景に企業行動に前向きなスタンスが現れ、緩やかな景気回復が続く要因となりました。利益の重点配分先が、設備投資や雇用拡大、従業員への還元など国内の事業基盤の維持・拡充に向かうことで、家計と企業の両部門で前向きな景気循環メカニズムが緩やかに持続する見込みです。

当社グループが属する情報サービス業界におきましても、金融業や製造業等での需要回復、災害及びセキュリティ対策のための投資拡大等に加え、社会保障・税番号制度施行に伴う官公庁関連案件や電力小売全面自由化に向けたシステム導入等が本格化しつつあり、市場の成長が続くものと見込まれます。ただし、システム高度化への対応等が人件費・外注費の上昇に繋がる懸念を抱えるなど、収益環境は楽観視し難い状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、金融業における生命保険会社向け案件、通信業におけるキャリア向け案件を中心に既存顧客からの継続案件の維持・拡大に努めました。さらに、その他業種における電力事業者およびスポーツ協会向け開発案件の受注拡大など、好調なマーケットを捉えて受注拡大に注力した結果、当第1四半期連結累計期間における業績は堅調に推移しました。

その結果、当社グループの売上高は2,944百万円（前年同期比4.5%増）となりました。また、営業利益は189百万円（同1.8%増）、経常利益は195百万円（同1.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は122百万円（同5.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は4,740百万円となり、前連結会計年度末に比べ284百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少129百万円、売上債権の減少259百万円及び仕掛品の増加148百万円によるものです。また、固定資産合計は1,878百万円となり、前連結会計年度末と比較して4百万円増加いたしました。

これらの結果、総資産は6,618百万円となり、前連結会計年度末に比べ280百万円減少いたしました。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,769百万円となり、前連結会計年度末に比べ173百万円減少いたしました。これは主に、賞与および法人税等の支払によるものです。固定負債は309百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。

これらの結果、負債合計は2,078百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円減少いたしました。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は4,539百万円となり、前連結会計年度末に比べ106百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当による減少204百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益122百万円の増加によるものです。

この結果、自己資本比率は68.3%（前連結会計年度末は67.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済状況の見通しについては、情報サービス業界全体では依然として厳しい価格競争や経営環境が継続していくことが予想されます。当第1四半期連結累計期間における業績は、金融業・流通業を中心に、新規受注や既存ビジネスの業務範囲拡大に注力した結果、概ね計画通り推移いたしました。第2四半期以降においても、金融業および流通業における新規受注や既存ビジネスの受注規模拡大が見込まれております。

このような状況の中で、当社グループは新規顧客の獲得に加えて教育・エネルギー関連を含むその他業種の開発案件拡大、品質・生産性の向上による収益性の改善を図ることで、売上高・利益の確保に努めてまいります。したがって、連結業績予想につきましては、前回発表（平成27年5月12日）の第2四半期連結累計期間業績予想及び同期業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(2) 追加情報

（役員退職慰労金制度の廃止）

当社は、平成27年6月25日開催の定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、役員退職慰労引当金を全額取崩し、打ち切り支給額の未払分186百万円を固定負債の「その他」に含めて表示しております。

なお、国内連結子会社については引き続き、役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,139,213	2,009,380
売掛金	2,291,484	2,031,535
有価証券	200,000	200,000
仕掛品	124,600	272,648
その他	270,510	227,273
貸倒引当金	△941	△389
流動資産合計	5,024,867	4,740,448
固定資産		
有形固定資産	89,298	73,341
無形固定資産	3,422	3,410
投資その他の資産		
投資有価証券	1,182,294	1,197,629
その他	598,850	603,626
投資その他の資産合計	1,781,145	1,801,255
固定資産合計	1,873,866	1,878,007
資産合計	6,898,734	6,618,456
負債の部		
流動負債		
買掛金	662,793	621,922
短期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	98,672	46,745
賞与引当金	254,065	172,044
役員賞与引当金	62,194	11,950
受注損失引当金	15,655	3,985
その他	609,018	672,629
流動負債合計	1,942,400	1,769,278
固定負債		
役員退職慰労引当金	233,485	16,450
退職給付に係る負債	24,439	20,207
その他	52,790	272,901
固定負債合計	310,715	309,559
負債合計	2,253,115	2,078,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,978	768,978
資本剰余金	708,033	708,033
利益剰余金	3,356,728	3,275,653
自己株式	△344,837	△376,069
株主資本合計	4,488,902	4,376,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,511	115,152
為替換算調整勘定	7,339	8,400
退職給付に係る調整累計額	19,999	17,319
その他の包括利益累計額合計	133,849	140,872
非支配株主持分	22,866	22,150
純資産合計	4,645,618	4,539,617
負債純資産合計	6,898,734	6,618,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,817,160	2,944,867
売上原価	2,378,541	2,475,961
売上総利益	438,618	468,906
販売費及び一般管理費	252,099	279,091
営業利益	186,518	189,814
営業外収益		
受取利息	3,032	3,093
受取配当金	3,097	3,493
その他	1,746	1,640
営業外収益合計	7,876	8,228
営業外費用		
支払利息	606	578
支払手数料	1,096	1,096
自己株式取得費用	-	1,024
その他	568	-
営業外費用合計	2,272	2,699
経常利益	192,122	195,343
税金等調整前四半期純利益	192,122	195,343
法人税等	74,907	72,649
四半期純利益	117,214	122,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	622	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	116,591	122,668

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	117,214	122,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,268	8,640
為替換算調整勘定	△562	1,100
退職給付に係る調整額	△3,274	△2,709
その他の包括利益合計	11,430	7,031
四半期包括利益	128,645	129,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	127,813	129,691
非支配株主に係る四半期包括利益	832	34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。